



Environmental

## 環境会計国際シンポジウム

～環境会計をめぐる国際動向と日本の取組～

参加費無料 / 定員 300名 (先着順)

Accounting



日 時： 平成11年10月28日 (木) 10:00～16:00 (9:30受付開始)  
 場 所： 国際連合大学 3F 国際会議場 (東京都港区神宮前5-53-67)  
 主 催： 環境庁 / 国際連合大学高等研究所  
 共 催： (財)地球・人間環境フォーラム(参加問合せ先03-5561-9735担当：今井)

企業活動における環境対策のためのコストとその効果を定量的に把握・公表する仕組みである「環境会計」は、環境経営の進展を通じて、環境への負荷の少ない持続可能な経済社会の構築に役立つことが大いに期待されています。

本シンポジウムは、広く企業実務者、学識経験者、会計専門家その他の関係者を招き、海外の有識者の参加を得て、この環境会計に関する国際動向と日本の取組について議論を深めることを目的として開催します。

今後の発展可能性が期待される環境会計について、ともに学び、考える機会として、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

### プログラム(予定)：日英同時通訳

10:00～10:10	開 会 (主催者挨拶 環境庁 / 国際連合大学高等研究所)
10:10～10:50	基調講演：環境会計の展開と内外の動向 河野 正男 横浜国立大学 経営学部教授
10:50～11:15	講 演 1：産業社会の転換と企業の環境会計システム ～環境改善に向けての物的及び金銭的關係性～ 盛岡 通 大阪大学大学院 工学研究科環境工学専攻教授
11:15～12:00	講 演 2：米国における環境会計の動向 スザン マコーリン 米国環境保護庁環境会計プログラムマネージャー
12:00～12:30	講 演 3：環境会計の確立に向けた日本の取組 小木津 敏也 環境庁 企画調整局 調査企画室長
12:30～13:30	休 憩
13:30～14:15	講 演 4：欧州における環境会計の動向 デヴィッド コリン ガンティ大学講師・欧州会計士連盟スコットランド代表
14:15～16:00	パネリストディスカッション：社会システムとしての環境会計の発展可能性について コーディネーター 河野 正男 パネリスト スザン マコーリン / デヴィッド コリン / 小木津 敏也 / 多田 博之 ソニー(株) 社会環境部 企画室長 / 水口 剛 日本公認会計士協会 環境会計グループ主査 (順不同)

参加を希望される方は裏面の申込書をFAXしてください。

